

# 官庁訪問とは？①

※一般職試験（大卒程度試験）



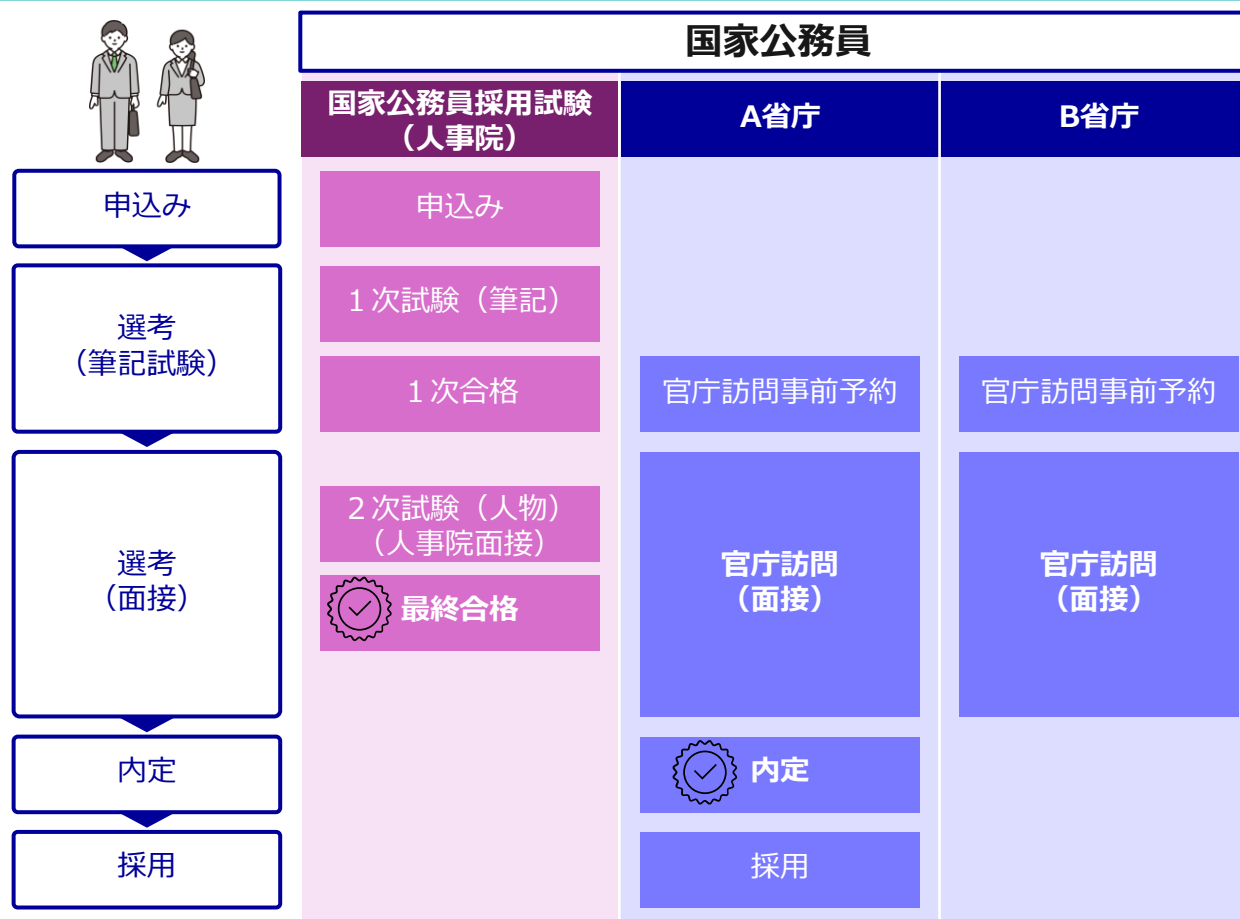
国家公務員になるためにはどうしたらいいの？

国家公務員になるためには、大きく分けて**2つのプロセス**があります。

まず、**1つめは『人事院が行っている国家公務員採用試験』**において**最終合格**すること、

**2つめは『各省庁が行っている官庁訪問（面接）』**を受けて**就職先を決定**すること、が必要となります。

国家公務員採用試験の最終合格はあくまで国家公務員になるための切符を手にした状態であり、「国家公務員採用試験の最終合格＝採用」ではありません。志望する省庁に採用されるためには、必ず官庁訪問へ参加し、内々定や内定を得る必要があります。



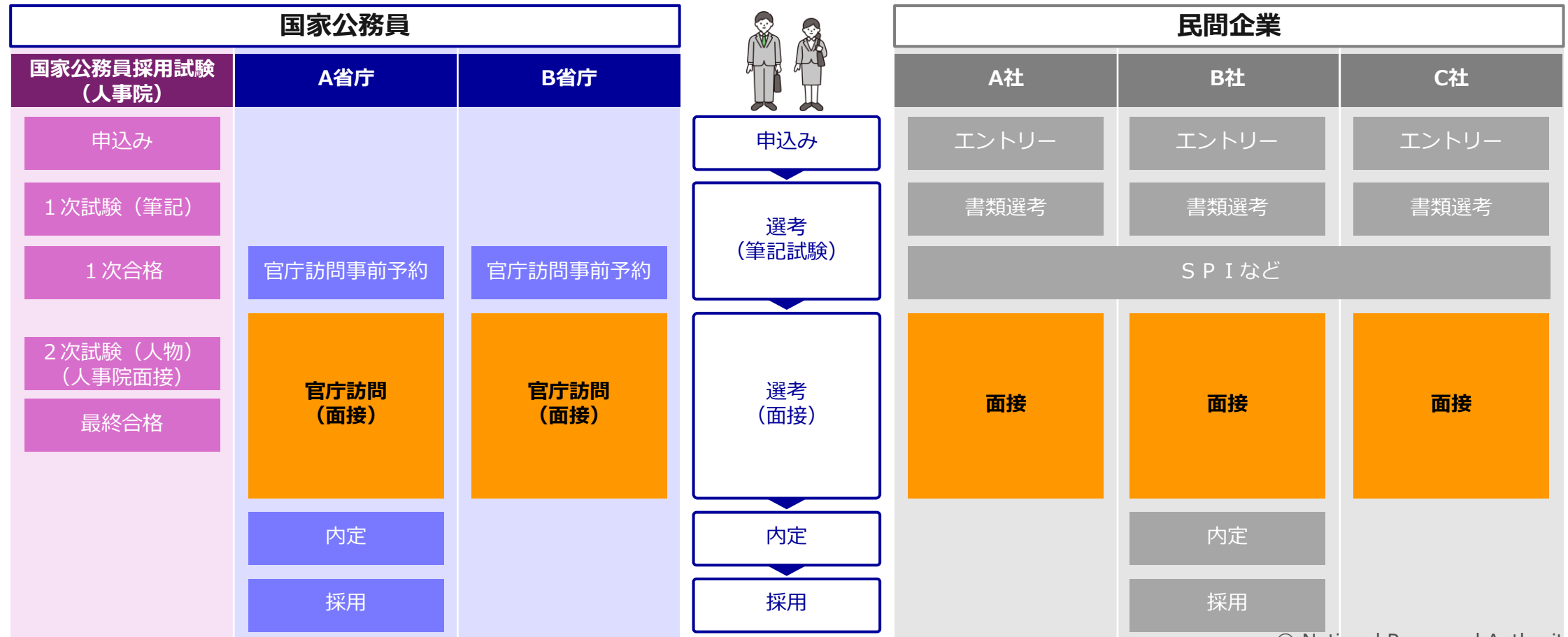
# 官庁訪問とは？②

※一般職試験（大卒程度試験）



官庁訪問ってよくわからない・・・

民間企業の就職活動でイメージすると、  
 「書類選考やSPI試験等の試験」が『人事院が行っている国家公務員採用試験』にあたり、  
 「各企業が個別に行っている面接」が『各省庁が行っている官庁訪問（面接）』にあたる、と考えると分かりやすいです。  
 人事院がまとめて試験を実施し、各省庁ではその省庁で採用する人を面接するために『官庁訪問（面接）』を実施しています。  
 志望する省庁の官庁訪問（面接）を受けていただいて、自分の熱意や考えを積極的にアピールすることが大切です。



# 官庁訪問とは？③

※一般職試験（大卒程度試験）



人事院でしている2次試験の面接と官庁訪問はどちらがうの？

人事院で行っている2次試験の人物試験（人事院面接）は、国家公務員としての適格性があるかどうかを見ている。省庁が行っている官庁訪問（面接）では、その省庁と一緒に働くのにふさわしいか、必要な能力があるかなどを見ている。



官庁訪問っていつすればいいの？

一般職試験（大卒程度試験）の官庁訪問（面接）の日程は、1次試験合格後に行われています。事前予約の方法等は、志望する省庁のホームページ（採用情報）で日程等を確認し、積極的に訪問してください。



官庁訪問って具体的にどんなことをするの？

官庁訪問（面接）の具体的な内容は、省庁によって異なります。本省庁では、複数回の面接を行い、最初は若い職員が面接し、徐々に役職の高い人が面接することが多いようです。地方機関では、複数名の職員による面接（1回程度）が多いようです。また、多くの受験者が一斉に訪問するため、1日で複数の省庁を訪問することは時間的に難しいと思います。官庁訪問では、志望する省庁について情報収集をして、その省庁でどのような仕事がしたいのか、今までどんなことに取り組んできたのかなど、その省庁で働きたいという熱意や自分の考えを積極的にアピールすることが大切です。



各省庁の情報収集ってどうすればいいの？

各省庁のホームページ・SNS等や以下のサイトをご活用ください。人事院のイベント、各省庁の説明会等へぜひご参加ください。

[○官庁ガイド（関東甲信越版）](#)

[○官庁採用情報リンク集（関東甲信越版）](#)

[○採用予定・採用実績](#)

[○イベント情報（本省庁）](#)

[○イベント情報（関東甲信越）](#)

[○官庁訪問ルール、官庁訪問ガイド、Q & A等](#)

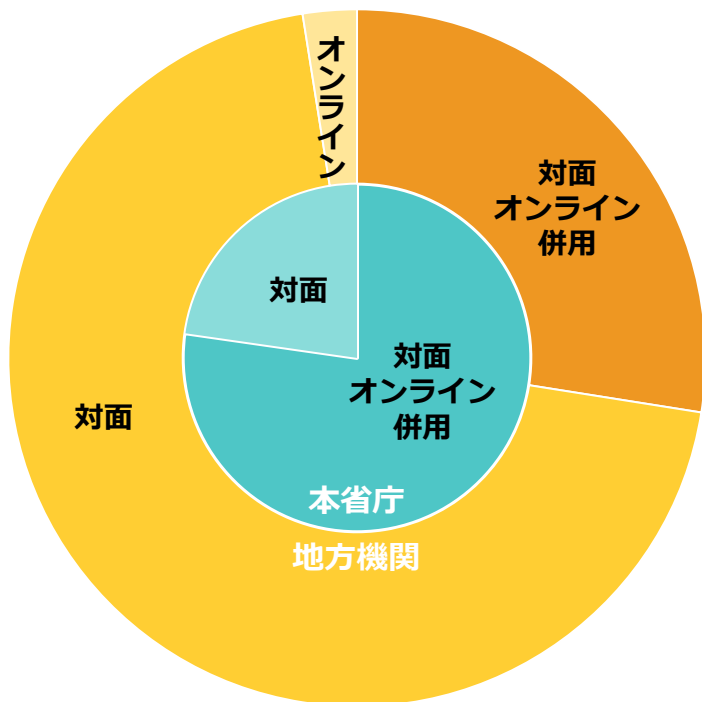


# 官庁訪問とは？④

※一般職試験（大卒程度試験）

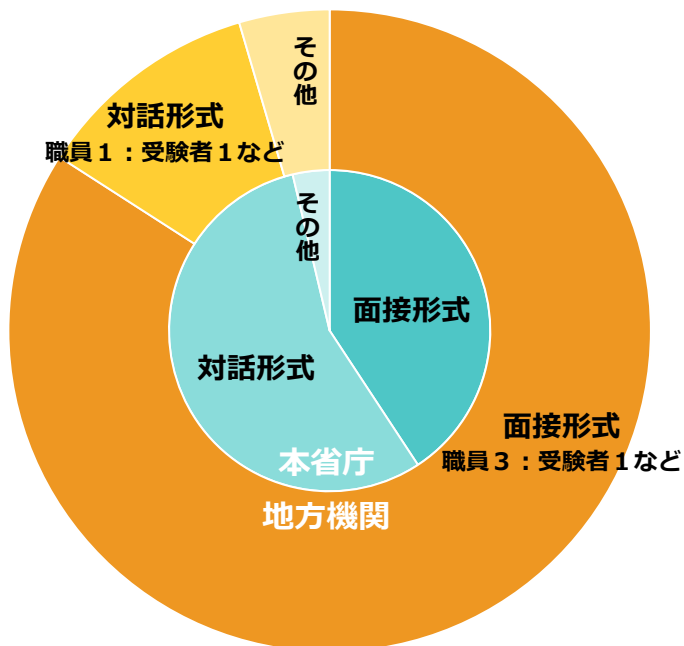
各省庁の人事担当者に、官庁訪問の開催方法、実施形式、官庁訪問時に重視していることを聞きました。

## Q1 開催方法は？



本省庁と地方機関では実施形式に違いがあるね

## Q2 実施形式は？



## Q3 官庁訪問で重視していることは？



積極的な姿勢が大事とよく官庁訪問時にはお伝えしています。

様々な職種・学歴の職員が在籍しているため、誰とでも良好な人間関係が築けることや協調性があることを重視しています。



どうしても面接は緊張すると思いますが、できる限り等身大の姿を見せてもらえると嬉しいです！

自分の考えを自分の言葉で伝えられるか、協調性があるかなど、学校で学んできた専門性だけでなく、人物面を重視して面接を行います。



社会課題をジブンゴトとして捉え、現実的に社会を一步步前へと進める想いを持っているかどうかを重視しています！